

➤中長期環境目標と進捗

重点項目	施策	目指す姿（目標）		達成年度	進捗		
					2022 年度結果	2023 年度結果	2024 年度結果
温室効果ガス	エネルギーの脱炭素化推進 家畜由来温室効果ガスの削減 共創による脱炭素削減策の創出	化石燃料由来CO ₂ 削減(Scope1、Scope2)	国内 2013年度比 29％削減	2026年度	18.7％減	21.3％減	24.1％減
			国内 2013年度比 46％削減	2030年度			
			海外 2021年度比 17％削減	2026年度	2.0％減	8.4％減	5.7％減
			海外 2021年度比 24％削減	2030年度			
		家畜由来温室効果ガス削減 自社農場での施策展開		2030年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
		サプライチェーン排出量(Scope3)削減 国内目標設定		2026年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
プラスチック	3R(リデュース、リユース、リサイクル)＋Renewable(持続可能資源の利用)の取り組み推進	石油由来の容器包装プラスチック使用量の削減	国内 2013年度比 17％削減	2026年度	2024年度新設	2024年度新設	34.2％減
		(容器包装リサイクル法対象商品)	国内 2013年度比 20％削減	2030年度			
		サプライチェーンを通した石油由来プラスチック最小化		2050年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
	共創による廃棄プラスチック削減						
水	水使用量の最小化	水使用量原単位削減	国内 2019年度比 5％削減	2030年度	1.3％増	0.7％減	0.7％減
	水ストレス地域でのリスク低減		海外 2021年度比 5％削減	2030年度	3.7％増	2.4％減	15.6％減
		水ストレス地域での水リスク低減策実施		2030年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
		水使用量の最小化及び水ストレス地域でのリスク低減		2050年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
		主要なサプライチェーンでの水リスクへの対応		2050年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
食品ロス	培った食品ロスを発生させない技術のさらなる向上	食品ロス削減	国内 2020年度比 20％削減	2030年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
	共創による食品ロス削減策の創出	サプライチェーンを通した食品ロス最小化		2050年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
廃棄物	資源投入と最終処分 の抑制	資源リサイクル率向上	国内 98％以上	2030年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
	地域での循環モデル の創出	地域での連携による循環利用の持続可能な発展		2050年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設

➤中長期環境目標と進捗(旧環境目標：2025年度から変更)

中長期環境目標	重点項目	目指す姿（目標）		達成年度	進捗		
					2022 年度結果	2023 年度結果	2024 年度結果
－	省資源・資源循環	廃棄物排出量(原単位目標)	2019年度を基準に5％削減	2030年度	7.2％減	9.5％減	9.4％減
		廃棄物リサイクル率	2030年度に92％以上	2030年度	91.9％	92.2％	90.5％ ※

※2023年度に目標を達成したことに伴い、さらなる向上を目指し、排出される廃棄物の最終処分に重点を置いた算定方法に変更。そのため、目標が未達となった。
2025年度より、排出量だけでなく発生量全体で取り組む目標へ移行し、引き続き最終処分の削減に取り組む。